

授業科目名	子ども育成論			科目コード	K1102L02
英文名	Theory of Child Development & Education				
科目区分	子ども育成の理論				
職名	講師 教授 非常勤講師	担当教員名	竹田 好美 宮田 徹 水上 義行		
学部	子ども育成学部	学科	子ども育成学科		
曜日	月曜日	時限	1限目		
開講時期	2年後期	授業の方法	講義		
必修・選択	必修	単位数	2単位		
授業の概要	子ども育成の理論に関する中核的な科目3科目（「子ども育成入門」、「子ども育成論」、「子ども育成専門演習」）のうち、発展科目として「子ども育成論」を開講して、子ども育成の理念と意義、目標と方法、現状と課題等について考察し、保育・教育・福祉の視点から総合的に学ぶ。教員3人によるオムニバス形式とし、子ども育成についてそれぞれ保育学・教育学・福祉学の視点から論じる。 （科目担当教員：宮田は児童福祉分野職員、水上は小学校教諭、竹田は幼稚園教諭としての実務経験あり）				
キーワード	子ども育成	子どもの生活・発達	保育・教育と福祉の		
到達目標	子どもの生活・発達・学びの連続性をふまえた保育・教育のあり方、子どもの育ちと家庭・地域・社会環境の関係性をふまえた子ども福祉のあり方について理解できる。（40％）				
	子ども育成における保育・教育と子ども福祉のハイブリッド（統合的視点）について理解できる。（30％）				
	心身ともに健やかな子どもの育成を担うために必要となる基礎的な理論を、教育・発達・福祉の分野から総合的に学ぶことにより、学生自身が多様な視点から子どもを捉え、子ども育成に対する意欲を高められるようになる。（30％）				
卒業要件・資格関連等					
卒業要件	幼稚園教諭	保育士	小学校教諭	社会福祉士	スクール ソーシャルワーカー
ディプロマポリシー	2.教育・保育・福祉の専門職としての資質・能力（専門性の向上）				
カリキュラムポリシー	2.子ども育成の理論と実践・子どもの発達と相談支援				
キー・コンピテンシー（重視する能力）					
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力	
教授方法（授業方法）					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールド・ワーク	授業外学修指導・自主活動

## 授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	(竹田) オリエンテーション 子ども育成における保育の視点 保育所・幼稚園・認定こども園の実際から	
	【予習】1年次に履修した「子ども育成入門」の幼保分野の資料や授業の内容を復習する。	90分
	【復習】保育所・幼稚園・認定こども園の現状をまとめる。	90分
第2回	(竹田) 保育者の専門性 (1) 子どもの発達を捉える視点	
	【予習】1年次に履修した「保育原理」の、子ども観・発達観・保育観の部分を復習する。	90分
	【復習】自分の「子どもを見る視点」について意識化し、現時点での自分の「子ども観」についてまとめる。	90分
第3回	(竹田) 保育者の専門性 (2) 遊びを捉える視点	
	【予習】保育所保育指針・幼稚園教育要領・幼保連携型認定こども園教育・保育要領の各々の第2章を読んでおく。	90分
	【復習】遊びを5領域を通して総合的・相互関連的に見る視点を学ぶためのレポートを作成する。	90分
第4回	(竹田) 保育者の専門性 (3) 保育における環境構成	
	【予習】保育の環境にはどのようなものがあるか、調べておく。	90分
	【復習】環境を通した保育とは何か、保育者として何を大切にすべきか、自分なりの考えをまとめておく。	90分
第5回	(竹田) 子ども育成から保育を問う 地域に生きる保育者として成長するために	
	【予習】保育施設が地域に果たす役割には何があるか、考えておく。 「保育者として成長する」とはどんなことが、考えておく。	90分
	【復習】5回分の講義内容をまとめたレポートを作成する。	90分
第6回	(宮田) 子ども育成における福祉の視点 「社会福祉とは」	
	【予習】社会福祉の意義について調べる。	90分
	【復習】社会福祉の意義について講義の内容を復習する。	90分
第7回	(宮田) 子ども育成における福祉の視点 「社会福祉の歴史」	
	【予習】社会福祉の歴史について調べる。	90分
	【復習】社会福祉の歴史について講義の内容を復習する。	90分
第8回	(宮田) 子ども育成における福祉の視点 「子ども家庭福祉のいま・未来(1) 子育てを支える」	
	【予習】子ども・子育て支援について調べる。	90分
	【復習】子ども・子育て支援について講義の内容を復習する。	90分
第9回	(宮田) 子ども育成における福祉の視点 「子ども家庭福祉のいま・未来(2) 子どもを護る」	
	【予習】子どもの権利擁護について調べる。	90分
	【復習】子どもの権利擁護について講義の内容を復習する。	90分

第10回	(水上)教育とは何か 発達を踏まえて考える	
	【予習】子どもの発達について調べておく。	90分
	【復習】子どもの発達に関する講義の内容を復習する。	90分
第11回	(水上)よく生きること 教育と福祉	
	【予習】福祉に関する歴史について調べる。	90分
	【復習】福祉に関する歴史について講義の内容を復習する。	90分
第12回	(水上)教育と民主主義 教育と共同体	
	【予習】教育と福祉のかかわりについて調べる。	90分
	【復習】教育と福祉のかかわりについて講義の内容を復習する。	90分
第13回	(水上)今後の日本の学校教育	
	【予習】教育と民主主義のかかわりについて調べる。	90分
	【復習】教育と民主主義のかかわりについて、講義の内容を復習する。	90分
第14回	(水上)日本の教育と世界の教育	
	【予習】日本の教育と海外の教育を調べ、比較する。	90分
	【復習】日本の教育と海外の教育について講義の内容を復習する。	90分
第15回	(水上)国際化と教育	
	【予習】国際化と教育について調べる。	90分
	【復習】国際化と教育について講義の内容を復習する。	90分
第16回	定期試験は行わない	
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	到達目標　、　、　については、担当教員ごとの個別評価を合わせて総合評価する。(平常点(20%)程度・レポート(80%)程度) なお評価する基準は、「富山国際大学成績評価基準」にしたがって評価する。		
使用資料 <テキスト>	適宜資料を配布する。	使用資料 <参考図書>	適宜資料を配布する。
授業外学修等	1.次回分の学習予定範囲及び授業で触れた部分について教科書・関係資料等を読んでおくこと。 2.他の教育・心理・福祉関連科目で学習した内容を復習し、再確認しておくこと。		
授業外質問方法	[ 宮田 ( tmiyata@tuins.ac.jp )      竹田 ( takeda@tuins.ac.jp ) ] オフィスアワー等に直接研究室を訪ねて、またはメールにて質問可 [ 水上 ( mizukami@tuins.ac.jp ) ] 授業終了後、またはメールにて質問可		
オフィス・アワー	宮田：　曜　限 ( E507　宮田研究室 ) 竹田：水曜 2 限 ( E301　竹田研究室 )		